

福島市公共施設等総合管理計画(素案)に関する パブリック・コメントの結果について

1 意見の募集期間 平成28年12月15日から平成29年1月16日

2 意見の件数／人数 42件／34名

3 意見の内訳 ※意見による計画内容の変更なし

章	項目	件数	変更数
第5章5.2	社会教育施設について	5	0
その他		37	0

4 意見の概要と意見に対する考え方（別表のとおり）

福島市公共施設等総合管理計画（素案）への意見とそれに対する考え方は次のとおりです。提出いただきましたご意見については、本計画の策定や今後の更なる検討に当たっての参考とさせていただきました。

ご意見を賜り、誠にありがとうございました。

「福島市公共施設等総合管理計画」(素案)に関するパブリック・コメントの結果について

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
1	P33 第5章 5.2	図書館、中央学習センター、公会堂がまもなく60年を迎えるが、3・11はなんとか乗り越えたものの、市民の間に不安を抱えている人は多いだろう。 建物と同時に内部施設(バリアフリー)の充実を熟慮していただきたい。今後の対応については、有識者はもちろんだが、多くの市民の意見を事前に聞いてほしい。すべてにおいて財源が減少するなか、どこにお金をかけるのかの選択が難しいのは分かる。決定の前には是非、有識者だけでなく、一般市民の多様な意見を聞いてほしい。公開討論会の開催も期待したい。 福島市の文化水準のアップという願いは常に持ち続けています。	第4章の4.5(2)に記載のとおり、市民のみなさんの意見については、施設の利用者だけでなく、利用しない市民のみなさんの考えも踏まえ、見直しを進める考えです。	素案のとおりとします。
2	P33 第5章 5.2	耐久年数にかかわらず、定期的に点検し、安心かつ安全に利用できるように。市民側も公共施設をていねいに利用するモラルを子供たちに教える義務があるのを忘れないように。	第4章の4.1~4.3に記載のとおり、定期的に点検を実施していく考えです。 公共施設の利用方法については、市民のみなさんへご理解いただけるよう努めます。	素案のとおりとします。
3	P33 第5章 5.2	貸館機能を学習センターに統合するということでしょうか。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
4	P33 第5章 5.2	適切な維持管理とは。言葉の範疇が広すぎてもう少し具体的にお願いしたい。	あくまで、文化財施設についての記載です。種類によって保存方法が異なることから、種類にあった保存と計画的な修繕や保守が求められるという趣旨です。	素案のとおりとします。
5	P33 第5章 5.2	管理手法のなかには民間委託も有りということでしょうか。	第3章の基本方針3に記載のとおり、市民サービス水準・向上を前提として、委託や委託以外の民間ノウハウの活用も検討することとなります。	素案のとおりとします。
6	その他	県都福島市の市街地を活性化させ、にぎわいのあるまちづくりのためにも、市民が集う文化施設、福島市公会堂、福島市図書館、中央学習センターの新築を望みます。 特に、福島市公会堂の新築をお願いします。 各施設は築57年になりかなり老朽化して危険な状況です。福島市民が元気になるためには、文化活動はとても重要であり必要です。そのためにも、街中の文化施設の整備は必須と考えます。 是非、文化活動のできる、人が集うことのできる文化施設の充実をお願い致します。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
7	その他	社会教育施設についての意見 市立図書館の老朽化は利用者の誰もが知るところです。2代前の市長さんが「立派に建て直す」とおっしゃってからはと図書館の改築を待ち望んできました。現在の市立図書館は県庁所在市であり、教育機関が多い町の図書館でもあるのに、他の自治体と比較しても目立って狭く小さく、老朽化は際立っています。危険だけでなく、開架書棚がすくないため、子供たちが本に引き付けられる最初のきっかけも多くありません。書棚には本がぎゅう詰めに並んで取り出しにくく、各地で作られている多くの図書館に比べ、不特定の市民の読書意欲を育てるところには必ずしもなれていないと思います。 本を読むという事は子供の教育の土台です。大人になってからも、老いてからも図書館は貧富の差なく利用できる重要な社会教育の土台です。 予算に限りがあることはわかりますが、その場しのぎの修理でなく長期的な人材育成の目で新しい図書館を作ることが大事だと思います。福島市は熱心に子供文庫の活動をする人が多い事で全国に知られてきたそうです。こつこつと努力している市民もいます。福島のよい未来を作るためにも、図書館の新築を希望します。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
8	その他	<p>計画の目的に関しては十分に理解ができ、これからの街づくりでは限られた財源をどう生かしていくのが大切になってくることを実感します。</p> <p>一方で、ただ少子高齢化だけを見るのではなく、統合する施設の充実により、活気のある未来を目指すことも出来るのではないのでしょうか。</p> <p>私の生まれ育った地は、山形県東根市です。東根市では、現在人口が増加しています。新しい小学校もできています。実家に帰ると驚かされるのは、街の変わりようです。市は、図書館や子どもの遊び場、学び場を新しく建てています。公共施設を、教育と文化芸術に特化して建設しているようにみえます。</p> <p>文化、芸術、そして学びの多い地は、故郷ということ抜きにしても、この場所で子育てをしたいと思うには十分な魅力があり、人口が増え続けているのも納得がいきます。</p> <p>公共施設にはその街のビジョンがはっきりと反映されてくるかと思えます。福島市も、この街で子どもを育てたいと思える魅力ある都市になることを期待しています。</p> <p>さて、ここからは具体的な話になりますが、福島市公会堂、中央学習センター、福島市市民会館などは老朽化・耐震問題があると共に機能も似ていることから、統合の可能性が高いように感じます。このときに、統合することだけに着目すると、公共ホールを「何にでも使える」ホールとして建設することは、結局は、何にも使いつらいホールになってしまうのではないのでしょうか。</p> <p>福島市には、音楽に関しては音楽堂という日本屈指の音楽ホールがあります。ですが、公会堂が無くなってしまった場合、それ以外の舞台芸術に特化したホールが県都福島になくなっていくこととなります。舞台芸術に特化することは、どこからでも見やすい客席や、声が届きやすい作り、広い舞台袖や搬入口など、大規模な会議や講演会を行うときにも使いやすい作りになることでしょう。</p> <p>また、統廃合する際にキャパシティの問題もあがってくるかと思われれます。</p> <p>ホールなどの公共施設はイベント開催場所として、市の観光面にも重要な役割を持つこととなります。確かに2,000名程度の巨大なキャパシティのホールを建てると、一時的にはそれだけの集客をかけることができ、短期的な観光にはつながるように思えます。しかし、そのホールを使える市民はどれだけいるのでしょうか？ イベント会社が、東京など他都市から集客の出来るタレントを呼び、ホールをいっぱいにするだけで終わってしまう未来が見えます。ホールを建設する場合は、まずは市民が日常的なイベントに使える大きさであることが大前提ではないのでしょうか？ 公会堂に代わるホールを考えると、人口規模を考えたときには、800席程度の芸術ホールはいかがでしょうか。それに加えて、例えば、高校生から社会人までが主催するイベントでも使いやすい200程度の小ホールも併設していただきたいです。白河市のコミネスもそうですが、市のホールには、大小の二つのホールの併設が望まれます。ホールにステップアップもできるはずですが。現在の福島市では、いきなり大きなホールしかなく、市民自らが公演を重ねステップアップできる場がないのです。</p> <p>外部ではなく、この街に住んでいる人々の芸術・文化レベルを上げていくことは、この街の新しい文化創造につながっていきます。この街の人々がつくる文化を見に来るために県外から観光客がやってくるようになる。秋田にあるわらび座のように、その街に住む人々による芸術文化が、観光に繋がっていく。この街への観光客は、新たにつくられるであろうホールが呼ぶことはありません。この街に生きる人々が呼び続けることになるのです。それに加えて、この街の人々は自分の街を心から愛し、定着率の増加、Uターンの増加も見込めます。その核になりえるのが公共ホールです。</p> <p>この街の人々が、公共ホール共にどんな生き方ができるのか。どんな街にしていきたいのか。素案から具体的な話になったときに、もっと、より夢のある、この街に住み続けたいと思うビジョンを提案していただくことを望んでいます。</p>	<p>①本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p> <p>②また、既存施設が人口増加時代を背景に整備されているのに対し、今後は人口減少を踏まえ、考えていかなければならず、考える前提がこれまでとは異なることとなります。その場合でも、ご意見のように「活気のある未来を目指す」ような施設のあり方も求められていると考えております。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
9	その他	<p>文化施設について「素案」では大規模な施設の老朽化により改修・更新の時期を迎えていると述べています。具体的にどの施設をどうするのか、個別計画は今後策定するということですが、市公会堂は何としても存続して欲しいと思います。58年にわたり多くの市民や文化団体等に使用され愛され続けてきた公会堂は、市民の大切な財産です。</p> <p>文化行政をおろそかにする自治体の街は活気がなく衰えていきます。福島市をそのような街にしないためにも、子供や若者からお年寄りまで集うことができ、街の活性化にも繋がる、芸術文化を創造・発信する拠点をつくりあげることが重要です。そのためにも老朽化し大地震が発生すると倒壊・崩壊の危険性のある公会堂に代わる芸術ホールの建設が必要です。県内の主要都市である郡山市・会津若松市・いわき市・相馬市・白河市等でも立派なホールを建設していて、市民の憩いの場・芸術文化を発信する拠点となっています。福島市は県文化センターがあるから市公会堂はいらないと言う人もいますが、使用できる目的や内容が全く相違する施設です。県都にふさわしい芸術ホールとして、市民が全国に誇れる施設を市の中心部に建設する具体的な計画を策定してください。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
10	その他	<p>現在、公会堂、図書館、中央学習センターがある場所に、耐震基準を満たす新しい建物を建ててほしいと思います。福島駅前周辺だけでなく、公会堂、図書館、中央学習センターエリアも小さい子どもから年配の方までが気軽に集まってこられる場所になることで、福島市が活力あふれるまちになっていくと痛感しています。</p> <p>また公会堂の席数の芸術ホールがあれば、もっと多くの芸術作品を楽しむことができると思います。(県文化センターでは大きすぎて、テルサでは小さくて…)</p> <p>「大は小をかねる」という言葉がありますが、芸術ホールにおいてそれはありません。是非、公会堂規模のホールを福島市に！と願っています。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
11	その他	<p>福島市で演劇を観る会に所属しています。年に6回の観劇は福島市公会堂で行われることが多く沢山の感動をこのホールで得ました。今回この計画を読ませて頂き、改めて古い施設であることを認識しました。人口減と財政難が予測される中、どの順番で補修や建て替えをすればいいのかという悩みの深さ、ご苦労が感じられます。もっともな基本計画で意見の言いようがありません。しかしもう少し積極的になっても良いところがあるように感じました。</p> <p>「文化」という視点から述べさせていただきます。私は、公会堂があったから演劇に会い、そのおかげで社会について考え、家族で観劇すると話題も増えて心豊に暮らせています。文化の拠点がある喜び、これは何にも代え難い財産です。「文化」は経済的な指標からだけでは測れません。公会堂については耐用年数60年に最も近づき耐震問題からも早急に対策を考えていってほしいと思いますが、是非ともその辺りをもっと具体化していただきたいと望みます。県都福島市にふさわしいホールの実現を切に望みます。</p> <p>心が健康であれば街は発展すると思います。音楽堂のおかげで聴くことのできたコンサートは沢山ありました。福島テルサFTホール(473席)が出来たおかげで高校演劇がより盛んになったと感じます。演劇に適した、声の通る、舞台がよく見えるホールは他の用途にもとても使いやすいものとなりました。もりん大使の佐藤B作さんはご自身が作られた劇団東京ヴォードヴィルショーを40年以上も続け日本の演劇界に多大な貢献をされています。福島は実は演劇の街になれるのです。財政難の中、困難なことは十分わかりますが、萎んでいくと思えば始めたらキリがないので、逆に充実した街にする一歩として公会堂を建て替えることが良いと思うのです。</p> <p>より良いホールは街を活性化し、そこから人口増に転じるかもしれません。アマチュア劇団を主催する私の同僚は、大学進学で福島に来て、ここで演劇を創り続けようと山形に帰らず福島に残りました。福島しか知らない私には見えない福島の魅力・歴史・人・が彼には見えるようです。他の街から来た人たちに福島の良いさを教えてもらったのです。人と文化を育む施設として、公会堂はじめ、中央学習センター・図書館・市民会館も合わせて最初に建て替えを検討することを計画に入れるべきだと考えます。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
12	その他	<p>日頃大変お世話になっている中央学習センター・市立図書館・公会堂・市民会館等の施設が耐震の点で不安があるのは残念ながら当然です。松木町の3館は間もなく築60年を迎えます。この3館と市民会館をひとつにすることはできないのでしょうか？学習センターと市民会館とはなんら違和感なくひとつにできそうですし、劇場型のホールがあって充実した図書館も併設されれば、「文化交流館」としての一大拠点が生まれます。もちろん、それには今より広い土地が必要です。市の中心部に作らないと中心市街地の活性化に寄与しないので難しいでしょうが、ぜひ実現してほしいものです。このアイデアは、市の文化センターを作るという意味です。美術品の展示も可能にしましょう。学習の施設であると同時に創造・発見・発信の施設です。例えば、劇場型のホールは800～1,000席の中型の大きさがあれば様々な催し物に使えます。100～150席のミニシアターや練習室も備えることで、鑑賞の中ホール＋創造の小ホール＝より親しめる市民のためのホールとなります。思い切った発想の転換をして、4つの施設を1つに集約しましょう。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
13	その他	<p>新聞の報道には驚きました。子ども劇場の会員になってたくさんの作品に出会い、感動した思い出の公会堂が、危険だと言うのです。</p> <p>例会に出かけた際に古いと思うことはありました。椅子は壊れて座れないこともありましたが（今は直していただきましたが）、トイレは使いにくく、トイレを済ませてから出かけてきたのに…と後悔することもありました。開場を待つのも扉の外でした。係で先に入っているときは、外で列に並んでいる人に申し訳ないな—と思いました。</p> <p>扉に近い席に座ると、光が漏れトイレを流す音やロビーや屋外の音が聞こえたり…作品に集中できないこともありましたが、一部の作品では役者さんが使いにくいと感じたと聞いたことがあります。</p> <p>テレビのCMでは、魅力的な作品が福島にやってくると流れます。しかし、会場は会津やいわき、郡山…観てみたいと思っても、なかなか出かけられないのが現状です。県都福島市のはずなのに…。</p> <p>新聞の記事から、公会堂は建て替えの時期が来ていると感じました。文化センターとテルサの中間の大きさ、800名程度収容できるホールが適当と聞いています。</p> <p>他に自慢できるような利用者に優しいホールを作ってください。早急に対応していただきたいです。どうぞよろしく願いいたします。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
14	その他	<p>私は映画や観劇などが好きで、昨年12月初めにも公会堂でお芝居を楽しみました。劇が始まって間もなく、小さな地震が起きました。公会堂がすでに築57年を超え、耐震診断を受けて危険であるとなった施設で肝を冷やしました。「市公共施設等総合管理計画」によると、中央図書館と中央学習センターも同じ築年数を迎えていることが分かります。この2つの施設も時々利用していますが、色々と不便な点が多いことを感じております。少子高齢化などもあり「新規の施設整備は原則として行わないこととします」と先の資料にはありましたが、この同じ敷地に建つ3つの施設を今後どのようにするのか、できるだけ早く結論を出すべきではないでしょうか？私の提案は、3つの施設をまとめた複合施設として新たに作り直していただきたいことです。確かに市内人口の高齢化は進み、24年後には65歳以上が40%近くなるという見通しとありました。これは、介護や医療を必要とする高齢者ばかりでなく、自立し趣味や運動などを楽しみたい高齢者も増えるという見方も必要であると思います。昨年12月の芝居も60代以上の方が圧倒的に多く見受けられました。市街地に近い場所に多くの人が集う施設ができることは中心市街地の空洞化を防ぐ道にもなります。確かに近くには福島テルサがありますが、公会堂に比べホール座席の収容人数が少なく、プロの演劇の採算を取るのが大変だと聞いています。800～1,000人規模の舞台芸術ホールと図書館、学習センターを是非建設していただきたいと要望します。県都として、また複数の大学を市内に有する地であることから、「文化の薫る街」にすることは未来を見据えて必要な施策だと考えます。若者と高齢者が共に集まり、観劇を楽しみつつ、演劇や伝統芸能などの創造活動もできる施設をぜひ整えて下さい。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
15	その他	全国的に人口減少・少子高齢化が進んで、財政状況が厳しくなり老朽化した公共施設等の整備・更新・維持管理を、長期的視点から計画的に行うことは理解できます。しかし、その際に重要なことは、市民のためにどのような街にしていけるのか、そのために市民が望んでいる公共施設は今後どのようなものが必要か、「素案」の「計画の目的」でも述べられているように、「市民が住んでよかったと実感できる取り組み」が必要です。市民や利用団体の意見を聞きながら計画を進め、ただ単に、老朽化した、あるいは利用者数が少ない施設だから、財政状況がよくないからという理由だけで廃止・統合・複合化をし、施設総量を縮減するという、ハード面の効率のみを重視した観点で計画を進めて欲しくはありません。これまで、市の施設の中には、「施設を貸し使わせてやる」と上から目線で御上の対応をする施設がありました。これでは気持ちよく安心して施設を利用する気になれず、利用をためらうことを経験した市民が少なからずいたことも事実です。これでは利用者が減少するのも当然です。	①市民等の意見については、第4章の4.5(2)に記載のとおり、施設の利用者だけでなく、利用しない市民のみなさんの考えも踏まえ見直しを進める考えです。 ②廃止・統合等についても、4.4(1)に記載のとおり、様々な要素を踏まえた上で、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、今後、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
16	その他	福島市公会堂が耐震改修建築の対象になっていると新聞に大きく報道されびっくりしました。57年も大事に修理しながら大切に使用してきた公会堂、市民が長くお世話になった公会堂です。私が昭和38年に福島に就職したときには既にありました。結婚して子供にも恵まれ、子供の手を引いて公会堂で子供向けの演劇、合唱を楽しんだものです。しかし、76才の今、階段が容易ではありません。そしてトイレについても和式トイレがどうもだめになりました。今福島演劇鑑賞会に入り、この不便さが身に沁みます。トイレが改修されると聞いたときはみんなの声が届いたと喜んだものです。私の友達で年取った92才の女性は手押し車を押して公会堂にやってきました。タクシーを使って来ますが、トイレには本当に困ってしまいます。それが改修中止と聞いてなお残念です。年を取っても文化を享受できることが大切だと思います。小さい子からお年を召した人に優しい街をアピールすれば、遠くで子育てに苦しんでいる人たちも豊かな文化があれば集まってくると思います。公会堂が新しく建て替えられ、市民のための公会堂、復興のシンボルとしてアピールできないものでしょうか。私がまだ50代の頃、朗読劇「この子たちの夏」の上演に向けて一生懸命練習の場としたのが中央学習センターでした。週に1回、夜に集まり練習を重ね、文化センター小ホールの講演までこぎつけました。今も、後に続く女性たちが学習センターに集まり練習を重ねています。学習センターに小ホールがあって、練習、発表まで出来たらもっと凄いのにと、夢を語りました。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
17	その他	「市民が住んでよかったと実感できる取り組み」とは、文化水準が高いこと。 郡山市の市民文化センター、大正ロマンを感じさせる公会堂、会津若松市の風雅堂、いわき市のアリオス、南相馬市の夢はっと、白河市のコミネス、これらは全て芸術文化交流館としてまちの活性化の拠点となっています。同じように考えると県庁所在地でありながらも今だに検討中のまま老朽化した公会堂が何年も何の進展のないことに関して一市民として情けなくなりました。私は何回も市議会の議会で足を運んで様々な議員の方の質問に耳を傾けてきましたが、いつ聞いても「検討中」から先に進みません。 進展がないのは一体どうということなのでしょう 震災、そして原発事故と傷ついた市民の心をいたわり、勇気づけ希望を与えてくれたのは、音楽、生の舞台芸術の力でした。それは人と人との結びつきやコミュニティの大切さを私たちに再認識させてくれました。 私たち大人は、子どもたちに大きな「負」の部分を与えてしまったのです。時間はおどきません。 子どもたちが未来に向けて、福島に誇りを待って生きて行くためにも、これからの街づくりには、文化が大きな拠点になります。 偉い人たちが会議をするための多目的ホールではなく市民目線で気楽に皆が集い、気楽に参加できコミュニティが広がる、そんな全国に誇れる芸術ホールを街の活性化のために建設して下さい。市民の声を最大に取り入れて建設する方向に計画を策定して下さい。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
18	その他	私は子ども劇場の会員です。3才で入会した娘は20才になり、子どものころから生の舞台に触れ、感動することの大切さを今実感しています。娘の吹奏楽の大会で、いわきのアリオスに初めて行き、レストランやショップ、ギャラリーなど施設が充実していて、たくさんの人が訪れていて感心しました。福島市にもこのようなホールがあったらと思います。少し前に福島市公会堂が震度6強の地震で倒壊する危険があるという記事を読みました。私自身、中学のときの合唱で利用したり、演劇を観たりと、長年慣れ親しんできた施設でもあります。ぜひ、この機会に建て替えを希望します。ホールだけでなく、若者も集えるよう、会議室や練習室を備え、休憩室やレストランなどもあるとよいと思います。今までよりさらに市民にとって芸術文化の拠点になるような施設になってほしいと願います。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
19	その他	私は福島にある三劇場ある子ども劇場の会員です。そしてホールを創る会の会員でもあります。ホールを創る会では以前に「芸術ホール構想(図面とイラストで具体的に表現)」を作成して直接市長に手渡したとお聞きしておりました。それから数年がたちました。福島市の活性化を図る為にも、福島の中心地に人の流れを考えた「ホールを創ってほしい」と思います。昨年、新聞記事に震度6強で倒壊、崩壊の危険性が高い建物と福島市公会堂の名前があげられました。公会堂は椅子を直したり、トイレの一部を直したりとはしていますが、なんとと言っても築57年の建物です。想定外のことが起こってからでは何もなりません。これからの若い人達、子ども達の為にも、使いやすい総合施設をつくっていただき、明るい福島市にしていきたいと思えます。福島は新幹線で東京から1時間半と交通の利便性もあります。福島ならではのものを考え、発信していければ良いと思います。後期基本計画に「芸術ホールの建設」をあげていただきたいと思えます。宜しくお願い致します。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
20	その他	福島市で、演劇・コンサート・展示会・発表会(各種)など文化の場であるホールが無くなることは、これからの福島市での文化が無くなることになってしまうのではないかと不安になります。財政的に苦しいのは分かりますが、心の豊かさ、楽しみ、活動の場をぜひ無くさないように、切にお願い申し上げます。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
21	その他	私は福島市民として、県都にふさわしい施設を切に望んでいます。現在松木町にある市公会堂は、市の施設としてなくてはならないものと思えます。しかし、あまりにも老朽がひどいので、是非建て替えを望みます。平成28年11月24日に公表された「耐震診断の結果、公会堂・中央学習センター・市立図書館は、震度6強以上の地震に対し、『倒壊・崩壊の危険性が高い』』という結果に対して、市教育委員会から施設利用者向けに、12月に通達された文書の中に、次のような一文があります。「震度5強程度の中規模地震に対しては損害が生ずる恐れは少なく、倒壊する恐れはないものとされており、直ちに危険というわけではないことをご理解願います。」それを読んだと時、危機感のない市の態度に本当に吃驚しました。案の定その直ぐ後に大きな地震が来りました。しかも東日本大震災の余震ということで、福島は震度4でしたが、茨城は震度6でした。福島に震度6の地震が来ないという保証はまったくありません。危機感を覚えます。公会堂を建て替えて、復興のシンボル、福島市民の誇りとなるような施設にして欲しいのです。県文化センターはあくまで県の施設です。郡山の市民文化センターも、いわきのアリオスも羨ましい市の施設です。子どもから、若者、そして高齢者の皆が集えるような市の財産となる県都に相応しい施設を是非考えてください。特に、これからの若い世代にいいものを残してあげることが一番の願いです。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
22	その他	<p>築57年にもなる老朽化の進む、福島市公会堂、図書館、中央学習センターの建て替えを希望します。公会堂については、トイレは様式が少なく、段差があり危険です。また、開場時間まで外で待たなくてはならず、悪天候、真夏でも列をつくって待たされるのは大変です。図書館、学習センターはエレベーターがなく、階段の登り降りは、ご高齢の方、赤ちゃん連れのお母さん、障害のある方にはとても大変です。三館共に駐車スペースが少なく、最寄りの有料パーキングを探さなくてはなりません。駐車場に関しては、有料パーキングを利用するのは立地的に仕方ないと思うのですが、施設利用の際にサービス券を発行する等の優遇をして欲しいです。</p> <p>公会堂については、大ホールは必要なく、500席程の中ホールがあると使いやすいと思います。ホールも演劇上演のためだけでなく、いろいろなイベントにも使えるような多様性のあるつくりであると、人が集まり愛されるホールになると思います。ぜひ、福島市公会堂、中央学習センター、図書館の建て替えをご検討よろしくお願い致します。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
23	その他	<p>公会堂は耐震の問題などでトイレ改修も中止になり、築年数などもあり使用できなくなるとのことです。</p> <p>県庁所在地の福島市として文化、芸術の高い街作りをしていくうえで、「芸術ホール」は必要不可欠な施設だと思います。もし公会堂が無くなったら公会堂ぐらいの収容人数のホールは福島市に無くなってしまいます。</p> <p>市公会堂の収容人数(1,000人前後)のホールは、演劇、歌舞伎などを観るのに良い環境の広さだと思います。</p> <p>文化、芸術の高い街作りの為にぜひ「公会堂の建て替え」をお願いしたいと思います。福島市に必要な施設だと思います。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
24	その他	<p>市公会堂の建て替えを検討してください。</p> <p>公会堂は築約60年という長い年月の中で、老朽化し、防災上の問題も抱えるようになりました。そこで、公会堂を建て替え、現在市内にある大ホールや小ホールとは別に、新たに舞台芸術鑑賞に適した中ホールの建設を希望します。震災時、全国からの支援・応援の中で、舞台劇や人形劇などをもち、駆けつけてくれた劇団・創造団体の活動は、子ども達を癒し、励ました。文化・芸術は幸せな栄養であり、希望なのだ確信しました。</p> <p>行政を担う方々は、市民の安全を守ることはもちろんですが、文化や芸術に対する深い理解を示し、施策としてそれを推し進めることも重要な仕事だと考えます。</p> <p>市民と共に手を携え、福島をこれまで以上に文化・芸術の香り高い住みやすい街にしていくことが、今求められています。</p> <p>是非、早急に公会堂を建て替え、誰でも、いつでも、演劇等舞台芸術が楽しめる場所 子ども達や若者が自己表現活動ができる場所そして、全世代の人々が集い合える場所となる芸術ホールを建てて下さい。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
25	その他	<p>市が保有する公共施設などの老朽化に対する基本方針を定める計画に対してのパブリックコメント募集を知り、この時期大変大事なことと受けとめました。</p> <p>耐震審査の結果、老朽化した公会堂、図書館、中央学習センター、市民会館などの倒壊、崩壊などの危険度の高さを知らなければ一刻も早く対策をと思います。特に築58年の公会堂は子どもから大人迄そこでの催物に心をおどらせ、楽しみ、元気をもらうことが多くありました。見る聴くだけでなく、舞台上に立ち、創る喜びの場としても大変貴重なところでした。しかし老朽化が進み、時代と合わない設備(例えばトイレなど)のため使用が敬遠されることが多くなりました。又かつては中央からの大型な演劇、コンサートなども楽しめたのに、最近では福島を素通りして淋しいかぎりです。</p> <p>古くから文教地区に位置し、市民に親しまれ来た市の財産、公会堂は何としても存続してほしいと思います。今後ますます高齢化がすすむ街として高齢者の生きがいの文化施設、市民に愛される芸術文化の拠点となるホールを街のにぎわいの中で建設されてこそ福島市民の宝物になるにちがいないと思います。建設にあたっては市民、専門家の意見を十分にとり入れて計画が策定されることを強く望みます。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
26	その他	<p>昨年テレビ・新聞等で県内の大規模建築物の耐震結果の報道があり、普段通っていた公会堂をはじめとする図書館や中央学習センターのことを知り、ショックを受けました。</p> <p>まずは安全第一ということはいうまでもありません。今のまま使用していて大丈夫なのだろうかと大きな不安を感じます。そうかといって、今すぐすべての施設が使えなくなったら、代わりとなる場所もなく、「直ちに危険ということはないから、当面使用継続しながら検討していく」という福島市の対応もわからなくはないのですが、それでものばしのばし、このままの状態では使用できなくなることは目にみえています。今こそみんなでしっかり考え、これを機に次世代に残る新しいホール建設を強く希望します。</p> <p>子どもから大人まで、市民が安心して集える文化施設としてのホールを核とした街づくりこそがこれからの福島市をより豊かなものにしていくのだと信じています。</p> <p>ぜひ、市民の声を反映させた新しいホール建設をよろしく願います。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
27	その他	<p>私は生まれも育ちも福島市。福島が大好きで、ここに生まれてきて本当に良かったと思っています。今、仕事で郡山に通っていますが、同じ県、中通りでありながら、福島と郡山の文化に対する意識、レベルの違いに驚いています。(もちろん福島が上です)</p> <p>今回の計画ですが、正直、詳細は読み切れていません。ただ、せっかくのパブリックコメントですので、一市民としての意見を書かせていただこうと思いました。</p> <p>福島市の文化施設に関しては、建て直し等の措置をとっていただき、施設が減ってしまうことのないようお願いいたします。耐震問題報道のあった公会堂も、中央学習センター、市立図書館と同じ敷地内にあります。コスト削減の意味でも、3つの施設を一つにまとめた複合施設を視野に入れていただき、県都福島市に相応しい、市民の憩いの場となる施設を是非ともご検討ください。</p> <p>文化は生活を豊かにします。</p> <p>これから生まれ来る子どもたちのためにも、「福島に生まれてきて良かった」と思ってもらえるような、街づくり計画をお願いいたします。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
28	その他	<p>私たちが利用している公会堂(図書館、中央学習センター、市民会館)は耐震性の問題がクローズアップされているが、機能面でも現実的には様々な問題を抱えていると思う。「公共施設マネジメントの一層の推進」が進められているが、一定の段階においては、安全性からいっても継続利用は難しいと思われる。高齢化、人口減少が進む中であっても、これらの施設は自治体の「顔」となるものである。</p> <p>長期的な財政計画からみても、早急に決断すべき時期ではないか。また、これらの施設を統合した形で考えていくことも選択肢ではないか。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
29	その他	<p>私は子ども劇場の活動を通して、福島の未来を担う子ども達がたくさんの芸術文化にふれて、感動して、自らも創造体験ができるような子ども時代を過ごしてほしいと願っています。</p> <p>昨年12月、改正耐震改修促進法に基づいた診断結果により、公会堂は危険性高いということが公表されました。私たちは、これまでも「福島芸術ホールを創る会」の活動の中で公会堂の建て替えにむけて、様々な要望を重ねてきましたが、この公表により、そうであれば尚のこと、公会堂建て替えは絶対に取り組んでほしいことだと強く思います。財政面など難問はありそうですが、老若男女、みんなが誇れる新しい公会堂に建て替えて下さい。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
30	その他	<p>日頃、文化設備を使わせて、市民の方々が多く利用している場所が、「震度6強で倒壊のおそれがある」という情報にたいへん驚きました。そして不安になりました。</p> <p>私達が安心して、そして、これから大きくなっていく子ども達の為にも、福島市にふさわしい新しいホールができることを切に思います。</p> <p>公会堂は特に少し改修しながら使っている様子ですが、市の責任なくして安心して使うことはできないと思います。今回このような診断をうけたことは重く受け止め、検討していただきたいと思えます。</p> <p>どうぞ、これから先の事を本当に考えていただき、新しいホールを創っていただきたいです。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
31	その他	<p>昨秋、新聞などでも大々的に取り上げられ、市民の安全な生活をおびやかす要素である倒壊の危険性がある施設が、市内に数ヶ所あるという事について意見を述べさせていただきます。</p> <p>他市町村が建て替え予定を発表しているにもかかわらず、福島市は「検討中」とのこと。福島市は福島県の県庁所在地であり、全国にも誇れる市であって欲しいと思っております。</p> <p>現在、震度6以上で倒壊の危険性がある施設の中で、公会堂は貸すこともはばかれる程、老朽化しております。今の状況のまま、もし、地震によって倒壊した場合、周辺住宅や施設への影響及び被害は容易く予想できる。</p> <p>もし、損害賠償等起こるとすれば、市政のミスとして責任はまぬがれることは出来ない。</p> <p>まずは、公会堂を更地にして欲しい。建て替え予算がないなら、市民をおびやかす不安のタネを取り除いて下さい。</p> <p>よろしく願います。</p>	<p>本計画は、施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるものです。個別具体的な施設のあり方を反映するものではありません。</p> <p>福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、今後、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
32	その他	<p>松木町の市公会堂、中央学習センター、市立図書館の3施設の建て替え・新築をお願いします。3施設が「芸術ホール」として市の文化・芸術の拠点として、市の文化力の象徴となるよう希望します。</p> <p>私は現在も週に1度は、中央学習センター、市立図書館を利用していますが、エレベーターが無いため、お年よりが足が悪くなると2階、3階に行けず、利用そのものを諦めざるを得ないという声を多く聞きます。又、市公会堂は老朽化による使いづらさや耐震への不安から、近年利用は著しく減っています。長年子ども劇場の会員として、親子で演劇鑑賞を楽しんできた者としてはとても残念です。</p> <p>市は、素案で平成52年の推計人口は226,623人に、15歳未満の比率は9.5%に減少すると推計しています。</p> <p>ただし、市の展望と異なるのが、‘希望’であります。</p> <p>福島市に市民が芸術・文化に触れることのできる優れた公共施設があり、子ども時代からその恩恵を受けることができ、やがて子育て世代に成長した多くの人々が福島市に居住していく、その‘希望’を実現するためにも、市民文化施設の実現を心より願います。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。</p> <p>個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
33	その他	<p>市民憲章の「教育と文化を尊び希望に輝くまちをつくりましょう」に基づくまちづくりを積極的に進めるために、福島テルサ、音楽堂など、市民にとって宝ともいえるものである。充実した施設ができれば市民にとって大きな喜びになる。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。</p> <p>個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
34	その他	<p>昨年暮の「県内の大規模建物診断の結果」のニュースにびっくりしました…というより「やっぱり」という思いが先でした。</p> <p>日頃から文化を享受する大切な場として市民に親しまれている公会堂については築57年という古さで設備の不十分さと使いづらさを実感しながら使用しているのが現状です。今後、更なる大きな地震がこないという保証はありません。</p> <p>今回の診断が決定的な決め手になったように思います。</p> <p>このタイミングを逃さず、街づくりの核として、市民が生き生きと安心して集えるような場所づくりを市民のために、市民と共に作り上げて下さい。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。</p> <p>個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>
35	その他	<p>先日の新聞記事「震度6強以上で倒壊可能性が高い」と公会堂が判定されたことについて、私たち市民の安全が守られるホールではないということをとて残念に思いました。</p> <p>現在AOZは高校生の勉強の場として定着し、利用されています。同じように小さい子どもから(親子)年配の方まで発表の場だったり音楽やダンスの練習の場として利用しやすい場として、そして何より演劇を観たり、音楽、コンサートを聴いたりなど文化的なことに触れる絶好の場として、新しい芸術ホールが必要です。まちの中に市民が安心して利用できるホールがあれば、人がいつしか自然に集まり、まちは活性化し賑わってきます。是非、安心できる芸術ホールをまちなかに建てることを要望いたします。</p>	<p>本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。</p> <p>個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>

No	区分	意見	意見に対する考え方	対応案
36	その他	「福島市公共施設等総合管理計画」を市民の合意形成を基本にして進めるために、まず現在の公共施設の評価について、とくに一般市民が利用する社会教育関連施設等の具体的な実態を知らせてほしい。	本計画に基づき、今後、個別具体的な方策等を整理・検討する中で、各施設の実態等を市民のみなさんに公表する考えです。	素案のとおりとします。
37	その他	震災・原発からまもなく6年、未だに市場取扱高は風評等で厳しい状況が続いています。 私達は、卸売市場の使命である「食の安定供給」のため毎日施設・設備を利用していますが、開場から44年が経過し、老朽化のため修繕計画では追いつかない不具合も出てきています。 また、水産物部にとりましては、平成32年には現フロアの生産が中止され、市場の主要施設「冷蔵庫棟の建替え」が急務となっています。さらには、生産者や小売・量販店からの食の安全・安心を確保するうえで、閉鎖型の卸市場など「コールドチェーンシステムの完備」が求められています。 基本方針(案)では「原則新設は行わない」とのことですが、市場施設・設備の実情や社会的要請、また利用者への負担なども見極めの上、複合施設導入など福島市北部地区の振興と活性化に寄与する「災害に強いコンパクトで多機能な市場」の1日も早い再整備をお願いいたします。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
38	その他	公会堂の建て替えを早急をお願いいたします。 「福島の芸術ホールを創る会」が演劇などの舞台芸術に適した中・小ホールの建設実現に向けて28年間活動を続けています。市にも毎年要望書などを提出していると思います。この様な要望も取り上げてご検討ください。私は芝居を観ている立場からの要望ですが、公会堂を中心に市民が交流する場所が出来ることは、これからの市の発展に必要なだと思います。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
39	その他	福島市の公共施設の耐震結果にNGが出ました。とりわけ市の公会堂は建設されてから大分時がすぎていて、設備も今の時代に合っていないように思います。 ぜひ新しい福島市にふさわしい公会堂が欲しいです。拠点となる公会堂がなければ文化的に活動する事が出来ません。福島市としてぜひ一考して欲しいと思います。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
40	その他	市公会堂を存続すべく、改築又は新築を希望します。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
41	その他	福島市公会堂について、老朽化が進んでいるので、新築をお願いいたします。街の中心にあり利便も良く1,000人規模の公会堂はよく利用させて頂きました。是非、新築を心よりお願いいたします。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、個別の施設における具体的なあり方を定めるものではありません。個別の施設については、今後本計画に基づき、福島市全体の中での公共施設の最適化の視点から、具体的な方策等を整理・検討することとなります。	素案のとおりとします。
42	その他	道路について一言。温暖化防止のためにも、もっと自転車を活用したいのですが、安心して走れる道路が非常に少ないのです。車道と歩道はあっても自転車道がありません。最も新しい道路でさえ人と自転車が混在してるありさまです。本気で自転車の有効活用を考えなければならない時代が来ているはずなのです。車の数を適正にし、自転車は増やすことで、福島から温暖化防止を世界へ向けて発信することもできます。自転車は体の健康だけでなく心にも良い影響を与えてくれる優しくすぐれた乗り物です。	本計画は、福島市が管理する施設及びインフラの総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を定めるもので、具体的な個別施策を反映するものではありません。	素案のとおりとします。